

APRC-FY2022-PD-CHN09

海外の政策文書

原文：中国科协 中宣部 教育部 科技部、关于深化改革 培育世界一流科技期刊的意见（中華人民共和国中国科学技术協会）2019年7月

URL：https://www.cast.org.cn/art/2021/3/30/art_1527_151198.html

【中国】

「改革を深化させ、世界一流の
テクノロジージャーナルを育成することに関する意見」

(Tentative translation)

【仮訳・編集】

国立研究開発法人科学技術振興機構
アジア・太平洋総合研究センター

【ご利用にあたって】

本文書は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）アジア・太平洋総合研究センター（Asia and Pacific Research Center；APRC）が、調査研究に用いるためアジア・太平洋地域の政策文書等について仮訳したものとなります。APRCの目的である日本とアジア・太平洋地域との間での科学技術協力を支える基盤構築として、政策立案者、関連研究者、およびアジア・太平洋地域との連携にご関心の高い方々等へ広くご活用いただくため、公開するものです。

【免責事項について】

本文書には仮訳の部分を含んでおり、記載される情報に関しては万全を期しておりますが、その内容の真実性、正確性、信用性、有用性を保証するものではありません。予めご了承下さい。

また、本文書を利用したことに起因または関連して生じた一切の損害（間接的であるか直接的であるかを問いません。）について責任を負いません。

APRCでは、アジア・太平洋地域における科学技術イノベーション政策、研究開発動向、および関連する経済・社会状況についての調査・分析をまとめた調査報告書等をAPRCホームページおよびポータルサイトにおいて公表しておりますので、詳細は下記ホームページをご覧ください。

（APRCホームページ） <https://www.jst.go.jp/aprc/index.html>



（調査報告書） <https://spap.jst.go.jp/investigation/report.html>



本資料に関するお問い合わせ先：

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）アジア・太平洋総合研究センター（APRC）

Asia and Pacific Research Center, Japan Science and Technology Agency

〒102-8666 東京都千代田区四番町5-3 サイエンスプラザ

Tel: 03-5214-7556 E-Mail: aprc@jst.go.jp

<https://www.jst.go.jp/aprc/>

中国科学技術協会・中国共産党中央委員会宣伝部・教育部・科学技術部
改革を深化させ、世界一流のテクノロジージャーナルを育成することに関する意見
(科学技術協会〔2019〕38号 2019年7月24日)

国家のイノベーション能力は、知識の創造、集積、発信、およびその生態環境に根付いている。テクノロジージャーナルが人類の文明を受け継ぎ、科学の発見を集め、テクノロジーの発展を牽引することは、直接国のテクノロジー競争力や文化のソフト・パワーとなって現れる。中国は既に、ジャーナル大国になっているものの、影響力ある世界一流のテクノロジージャーナルは不足しており、世界のテクノロジー競争において、明らかな劣勢に立たされているため、改革を一歩踏み込んで深化させ、発展環境を最適化しなければならない。世界一流のテクノロジージャーナル構築を加速させ、世界のテクノロジー強国へと邁進するためにテクノロジーや文化の基礎を固めるべく、以下の提案をする。

一、全体要求

1. 指導思想

習近平総書記による新時代の中国の特色ある社会主義思想を指導とし、中国共産党第19回全国代表大会（第19回党大会）やその第2回、第3回全体会議の精神を徹底し、イノベーション発展の法則、テクノロジー管理の法則、人材成長の法則を完全に把握し、国情に立脚し、世界に目を向け、質を向上させ、一流を超え、中国の特色あるテクノロジージャーナル発展の道を歩み、「2つの百年」の奮闘目標を達成し、中華民族の偉大な復興という中国の夢を実現するために、より大きな貢献をする。

2. 基本原則

——構造を最適化し、分類して施策を講じる。テクノロジージャーナルの発展の現状を体系的に検討・評価し、基礎・先端技術、工学技術、科学の普及といった、異なるジャンルのジャーナルの機能の位置付けに着眼し、トップレベルデザインを強化し、発展の重点を際立たせ、資源を効果的に統合し、分類して改革を推進し、発展体系を整備し、テクノロジージャーナルが中心をめぐり、大局に寄与する能力を向上させる。

——卓越した発展を目指し、基本を強化する。世界一流に照準を合わせ、カギとなる重点を際立たせ、国の重要ニーズやテクノロジー発展戦略において必ず競わなければならない分野を中心とし、優位性のある学科を強化し、空白を埋め、ウィークポイントを補強し、発展の基礎を固め、ジャーナルが持続して発展する体制、メカニズム、生態の保障を構築する。

——発展を牽引し、イノベーションによるブレイクスルーを行う。新興の学際的学科の発展やデジタル化へのモデル転換という戦略的チャンスをつかみ、工学技術の集積イノベーションという優位性を十分に発揮させ、ブレイクスルーを実現し、優位性を築き、発展の方向性を牽引し、テクノロジージャーナルの質の高い発展を促進し、重要な発展のターニングポイントにおけるイノベーション、躍進を実現する。

——協同発展、開放的な競争。グローバルな視野で開放協力をを行い、産学協同発展を促進し、優良資源を統合し、発信メカニズムを革新し、テクノロジージャーナルの規模化、集約化した発行の水準を向上させ、テクノロジージャーナルのグループ化建設を推進し、新型発信プラットフォームを構築し、中国のテクノロジージャーナルの国際的な発信力、影響力を効果的に高める。

3. 建設目標

今後5年、世界一流のジャーナルへと躍進するテクノロジージャーナルの数を大幅に増やし、テクノロジージャーナルの学術的組織力、人材の団結力、イノベーションの牽引力、国際的影響力を大幅に高める。また、将来を見据えて、新興の学際的、戦略的先端分野の新ジャーナルを展開し、基礎的で、伝統的に優位性を誇る分野のジャーナルを強化して、中国語のテクノロジージャーナルを最適化・高度化し、サイエンス系ジャーナルを発展・繁栄させる。さらに、テクノロジージャーナルのデジタル化へのモデル転換を実現し、クラスター化を推進するとともに、グループ化への転換を加速させ、専門化、グローバル化能力を全面的に向上させ、近代化経済体制の構築を効果的に下支えし、イノベーション型国家にマッチしたテクノロジージャーナルの発展体制を形成する。

2035年をめどに、中国のテクノロジージャーナルの総合実力を世界の先頭集団に引き上げ、国際的競争力を誇るジャーナルブランド、いくつかの出版グループを築き上げ、新興の学際的分野のテクノロジー発展を効果的に牽引し、テクノロジー評価の影響力や発言権を大幅に高め、世界の学術交流、科学文化発信の重要なターミナルへと成長させ、テクノロジー強国の建設のために実質的な貢献ができるようにする。

二、重点任务

「中国テクノロジージャーナル卓越行動計画」を実施し、世界一流のテクノロジージャーナルを目標に、変革の先端をめぐる将来を見据えた展開を強化し、重点的に構築するジャーナルの目録を科学的に編成し、デジタル化、専門化、グループ化、グローバル化のプロセスを全力で推進し、テクノロジージャーナルの管理、運営、評価などのメカニズムの一步踏み込んだ調整を実現し、開放的・革新的で、協同・融合する、世界一流の中国テクノロジージャーナル体系を構築する。

(1) テクノロジージャーナルと出版の構造、配置を最適化する

4. 基礎の下支えを強化し、優位性を誇る学科・分野を強化する。数学、物理、化学、地球科学、生命、材料、医学など基礎的で、優位性を誇る学科・分野において、優秀なジャーナルを厳選し、さらにクオリティを上げて、それを強化し、発行の体制・メカニズムの改革・イノベーションを深化させ、ハイレベル論文を引きつける力を高め、基礎学科の国際的競争力を向上させる。

5. 先を見越す研究を際立たせて、新興の学際的、戦略的先端分野の展開を牽引する。情報、製造、エネルギー環境、宇宙、海洋およびバイオ医学などの分野を優先して展開し、テクノロジー分野の出版の競争で優位に立てるようにし、国の重要テクノロジープロジェクトや産業キーテクノロジー分野関連の新しいジャーナルを創刊し、国家イノベーション発展の戦略的にニーズに寄与する。

6. 専門化を方向性とし、中国語テクノロジージャーナルの最適化、高度化を行う。専門的、総合的学術ジャーナルを向上させ、強化し、学科と業界の発展を牽引する。工学技術系ジャーナルの発行の方向性を明確にし、差別化した、特色ある発展を推進する。中国語のハイレベル学術ジャーナルおよ

び論文の世界におけるPRを強化し、世界における影響力を継続的に高める。専門化した建設を通して、中国語のテクノロジージャーナルの経済、社会の発展への寄与力を全面的に向上させる。

7. 融合、イノベーションを推進し、科学系ジャーナルを繁栄させる。科学、文化、金融の協同イノベーションを促進し、デジタル化を通して科学普及のエコロジカルを再建し、オムニメディアの融合発展を推進し、市場における競争力を持った科学系ジャーナル群を構築し、中国の特色ある社会主義の先進的文化建設と全国民の科学的素養の向上に、強固な下支えを提供する。

(二) テクノロジージャーナルの専門的管理能力向上に注力

8. 分類して施策を講じ、テクノロジージャーナルの発展の活力を増強する。基礎的な優位性を誇る学科の優良ジャーナルの構築をサポートし、オリジナリティと科学をめぐるブレイクスルーの評価の方向性を明確化する。産業界や学術界の一步踏み込んだ連携を推進し、新興の学際的分野の優位性を誇るジャーナルを構築し、重要工学技術分野の専門的なジャーナルを強化し、イノベーション性や実効性評価の方向性を明確化する。

9. 優勝劣敗の動的な管理メカニズムを構築する。学科の発展の法則とニーズに合わせて新しいジャーナルを創刊する誘導を強化する。質と価値を中核とした成果の方向性を際立たせ、創刊から廃刊までのライフサイクルにわたる健全な科学管理メカニズムを構築し、ジャーナル展開の動的調整、能力向上を実現する。ジャーナルの「三審査三校正」制、匿名での原稿審査などのコンテンツ生産までのチェックメカニズムを強化・整備し、論文著者、ジャーナル従事者の信頼体制を構築し、学術をめぐる不適切な行為のチェック、取締りメカニズムを整備し、学術の信頼性や出版のモラルのボーダーラインをしっかりと制定する。

10. テクノロジージャーナル論文ビッグデータセンターを建設する。デジタル化、スマート化がジャーナル出版変革を促進する重要なチャンスをつかみ、世界のテクノロジー関連の論文情報データベース、専門家・学者バンク、テクノロジージャーナル応用データ公共サービスプラットフォームを建設し、ビッグデータにもとづいて科学的、かつ合理的な評価基準の形成を分析し、グローバルイノベーション指数を公表し、中国の世界のテクノロジーの舞台における発言権を強化し、テクノロジーイノベーションの先端研究、評価を効果的に下支えし、中国のテクノロジーシンクタンク、技術バンク、人材バンクを豊富にし、発展させ、国のテクノロジーイノベーション戦略制定にデータの下支えを提供する。

(三) テクノロジージャーナル出版市場運営能力向上に注力

11. 競争主導の開放的な協力新メカニズムを構築する。テクノロジー革命と産業変革の先端に合わせて、国の参入政策と出版管理制度にもとづき、企業の力を活用して、共同でジャーナルを発行するよう奨励し、産学研の一步踏み込んだ連携を促進する。テクノロジー系企業の技術、資本、人材のプラットフォームの優位性を発揮させ、ビッグデータや人工知能、インダストリアル・インターネット、スマート製造、新材料、新エネルギー、バイオ技術といった新興分野において、「学会+企業」、「大学+企業」、「科学研究機関+企業」といった、複数のジャーナル協同発行のスタイルを模索し、テクノロジージャーナル発展の新業態を生み出し、中国の特色あるテクノロジージャーナル発展スタイルを革新する。

12. テクノロジージャーナル出版のグループ化発展を促進する。体制・メカニズム改革を深化させ、主管、主催管理体制を堅持・整備し、出資者管理体制との有機的なマッチングを推進し、ジャーナル発展の活力のストックを増強する。中央政府と地方の文化産業発展特定資金を活用し、いくつかのテクノロジージャーナル出版企業が部門と地域をまたいでジャーナルリソースを再編・統合するようサポートし、産業チェーンを整備し、バリュー・チェーンを再編し、イノベーションチェーンを作り上げ、世界的にハイレベルなジャーナルのクラスター化を加速させ、グローバル化、デジタル化ジャーナル出版のフラッグシップを打ち出す。

13. 学会のジャーナル発行を強化する。学会の主体责任を強化し、一流のジャーナル育成を一流学会建設の中核指標とし、学会、学術と会員リソースがジャーナル発展に寄与するよう誘導し、グローバルイノベーションネットワークに接続し、世界的に影響力ある専門的なジャーナルブランドを複数構築する。学会のジャーナル発行をサポートし、クラスター化発展を奨励し、社会化、グローバル化の水準を全面的に向上させる。

14. デジタル化ナレッジサービス出版プラットフォームを構築する。政府、産業の効果的なインタラクティブを強化し、出版グループと学会、大学といったジャーナルグループを活用して、デジタル化ナレッジサービスプラットフォームを構築し、論文収集、編集・加工、出版・発信を一体化した、論文のオンライン初発表を模索し、デジタル出版、データ出版、オムニメディアが一体化した出版といった新型出版スタイルを強化し、効果的で正確なナレッジサービスを提供し、テクノロジージャーナルのデジタル化へのモデル転換・高度化を推進する。

(四) テクノロジージャーナルの世界における競争能力向上に注力

15. テクノロジージャーナルのグローバルイノベーション思想や一流人材を集める能力を全面的に向上させる。ジャーナル発行の理念を変革し、運営メカニズムを革新し、テクノロジーの先端と発展の法則を鋭く把握し、テーマ選出・企画の国際的視野を拡大させ、学科の発展報告を公表し、学術の牽引力とハイレベル著者を引きつける力を強化する。複数のスタイルを採用して、編集チーム作りを強化し、良好な環境作りをして、ハイレベルのグローバル編集委員会、経営人材を引きつけ、出版、発信のコア・コンピタンスを向上させる。

16. テクノロジージャーナルの開放的な協ルート拡大を拡大する。テクノロジージャーナル出版機関がグローバル学術ガバナンスに積極的に参加し、世界の同業者との協力を深化させ、市場の開拓能力と競争能力を向上させるようサポートする。一流の国際学術会議開催サポートを強化し、作者グループや読者グループを拡大させ、ハイレベルの学術思想の発展の地を作り上げる。

17. 中国のテクノロジージャーナルの質、価値が海外のそれと肩を並べるよう推進する。中国全土の学会、同業者の評議機能と関連研究機関の役割を發揮させ、分野ごとにテクノロジージャーナルランク目録を發表し、網羅的、かつ客観的にジャーナルのレベルを反映する評価基準を制定する。政策の誘導を強化し、学術評価の旗振り役としての役割を發揮させ、ハイレベルの論文が中国のテクノロジージャーナルでまず初掲載されるよう引きつけ、国のイノベーション主導の発展戦略の要求に寄与する。

三、保障対策

18. 共産党のテクノロジージャーナル活動に対する全面的な指導を強化する。習近平総書記による新時代の中国の特色ある社会主義思想を指導とし、「政治意識、大局意識、核心意識、一致意識」を強化し、「特色ある中国社会主義の道に対する自信」、「理論の自信」、「制度の自信」、「文化の自信」を強め、「習総書記の中共中央・中国共産党の核心としての地位の擁護」、「中共中央の権威および集中的・統一的指導の擁護」を行い、思想、政治、行動において、習近平同志を核心とする党中央と高度な一致を保ち、正確なジャーナル発行の方向性を保証する。国の全体的な安全観を真摯に徹底し、効果的に警戒して、様々なリスクを解消する。

19. 政府指導と社会資本の効果的な融合を推進する。基礎先端分野と新興の学際的分野の優良ジャーナルへの発展を促進し、テクノロジージャーナルの出版、世界への発信能力向上を推進し、ビッグデータセンターやデジタル化ナレッジサービス出版プラットフォームの構築を強化し、開放的な競争において、ジャーナルの発展のために新たな原動力を注入し続ける。

20. 改革進展のモニタリングとジャーナルの成果評価を強化する。テクノロジージャーナルのトップレベルデザインを強化し、改革政策と措置の効果的な実施を推進し、テスト事業を先に実施し、段階的にその範囲を広げる。改革進展のモニタリングを強化し、ジャーナルの成果評価を定期的に展開し、再現と普及が可能なノウハウや手法の形成を速やかに検討する。